



学校再開から約1ヶ月が経ちました。

学校のご理解を得て、おはなしばたけも1ヶ月から活動を再開させて頂いています。

まずは、いつもより距離を取りつつ、マスク着用での読み語りスタートしています

ので、「絵が見づらい、声が届きにくい…」など子ども達に100%は届けられなかった

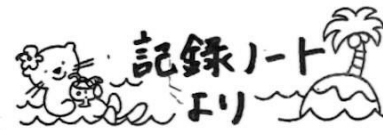
部分もあるのですが、みんなが楽しみにしてくれている絵本の時間を再開することで

子ども達が笑顔あふれる日常を取り戻す小さなお手伝いになれば幸いです。

夏休みは少し短くなりますが、ぜひ色々な本を手にとって下さい。

心に残る本と出会えたら、すてきな夏休みになると思います。

令和2年7月吉日  
文野市立私市小学校  
読書ボランティア  
きさいちおはなしばたけ  
代表 井上睦子



ノートには、あらすじや感想、クラスの様子などを書いています。

「しりしりのたいきな おうさま」

中村 翔子 作 (2年)  
はた こうしろう 絵  
鈴木 出版

ゆうしゃくの時に、しりしり唄で食べ物を出させる  
おうさま。サンドイッチ → ちくわ → わかめ...  
次に出されるのは何か、考えたがら 子どもたちは  
聞いてくれています。 (ゆく)



「ヒキガエレがいく」

ハク ジョントウ 作 (3年)  
甲 明浩 訳  
広松 由希子 訳  
岩波書店

机の前に着席。読み手もマスク着用との事で、絵がわかり易く  
季節感もあり、発する言葉も少ないので選びました。  
困難があっても前へ前へと立ち向かっていく姿を太鼓の音  
だけが表現されており、子ども達1人1人の中でも色々な  
形で物語になっていけばいいなと思います。



(のりごん)

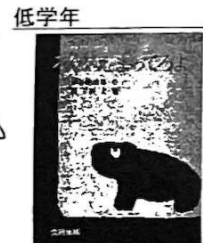
「バンジーのふねのたび」(5年)

マーガレット・ブレイ・グレアム  
わたなべ いげお 作・絵  
福音館書店 訳

夏の家族旅行が船の旅だったために、おるすばんで  
おいてくれた犬のバンジーは次の日、家族の乗った船だに  
かんちがいて船にもぐりこんでしまい、船は海へと出て  
しまいます。バンジーの船の旅のはじまりです。 (ゆらく)



夏休みの  
おすすめ本



『ろくべえまってるよ』  
灰谷 健次郎 作  
長新太 絵  
〈文研出版〉



『大どろぼうホムソウエンプロツツ』  
プロイスター 作  
中村浩三 訳  
〈偕成社〉



『エンザロ村のかまど』  
さくま ゆみこ 文  
沢田 としき 絵  
〈福音館書店〉



『空をけつとばせ』  
升井 純子 文  
大島 妙子 絵  
〈偕成社〉



『マクロをそだてる』  
江川 多喜雄 文  
高橋 和枝 絵  
熊井 英水 監修  
〈アリス館〉



『みどりのゆび』  
モーリス・ドリュオン 作  
安東 次男 訳  
〈岩波書店〉



『ことばのしっぽ』  
-「こどもの詩」50周年精選集-  
読売新聞生活部 監修  
〈中央公論新社〉

今年度も図書室に  
司書の風井さんが来て下さる  
事に決まりました。  
本のこぼし、何でも聞いてみて  
下さいね。



学があいサポーターの  
風井 浩子 です  
みけさんが、たくさん  
楽しい本と出会えるよう、  
おうえんしていきます。  
よろしくおねがいします。

おはなしばたけでは一緒に活動してくださるメンバーを募集しています。  
ご興味を持たれた方は、下記の用紙を担任の先生までご提出下さい。こちらからご連絡させて頂きます。

おはなしばたけの説明希望

氏名

お子さまの学年・クラス

電話番号

または  
メールアドレス